

学位被授与者氏名	李 紫薇
論文題目	道象絵画芸術について
論文審査結果の要旨	<p>道象（または道像）絵画芸術は、20 世紀後半から始まり、いま中国の画壇ではその存在感を増しているが、不安定的な要素が多く、正面からその絵画流派に対する研究はまだ少なかった。本研究は先行研究を踏まえつつ、実際にそれらの絵を自分の眼で鑑賞した。その上で、中国水墨画における具象絵画と抽象絵画の歴史を回顧し、論文の中で道象絵画の作品を一つ一つ提示しながら、理論説明を展開した。また、李さんは、研究の過程において、中国山東省にある道象芸術画家趙無眠のアトリエを尋ね、その絵画プロセスを観察し、その絵画の理論をインタビューしたことがある。さらに、道象芸術の代表である呉冠中の絵画展に現地まで出かけて鑑賞し、その絵画の魅力を体感しながら、道像絵画の関係者と交流した。このような経験は、本研究にも大いに役立った。</p> <p>令和 3 年 2 月 16 日、遠隔で審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(中国言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>